

Precautionary principle and discursive strategies: classifying and managing risks

Andreas Klinke and Ortwin Renn

Center of Technology Assessment in Baden-Wuerttemberg, Industriestr. 5, D-70565
Stuttgart Germany

Journal of Risk Research 4(2), 159-173(2001)

Renn 博士は EU の「precautionary principle の適用」に関するワークショップを 2001 年 4 月から 2003 年 3 月までコーディネートしている表記のセンターの教授です。また、このワークショップの責任者でもあります。

2002 年 12 月に開かれたワークショップの議論の結果を普及するために、2003 年 2 月に最終ワークショップが開かれる予定です。

簡単にご紹介します。

1. 要約

この論文は、リスク評価に基づくクライテリア、リスク分類の新しい提案および、リスク規制における分析的議論 (analytic-deliberative) のアプローチを目的とした、対応するリスク管理戦略からなる、ひとつの総合的なリスク概念をカバーしている。社会的で、技術的で、科学的な概念はこの目的のために、単一の概念的な枠組みに統合された。8 つの評価クライテリアがリスク評価のために選択された：それは、発生の可能性、ダメージの範囲、不確実性、偏在、持続性、可逆性、遅延影響、および動員 (mobilization) の潜在性、である。これらのクライテリアに関して、審議可能な行為によって決定される閾値をリスクが超えているかも知れないときに、6 段階のリスク分類が行われた。効果的で実際的なマネジメント戦略が個々のリスク段階のために推論された。リスクの判定や分類はリスク政策のデザインやクラスに特徴的なマネジメント戦略のための知識ベースを提供する。3 つの主なマネジメント戦略は確定された：それは、リスクに基づいたものであること、予防的戦略で、かつ推論的 (discursive) 戦略であること。審議の過程で、活動者はリスクマネジメントの標準と手順に同意する必要がある。もし結果がこれまでの談話の (discourse) 手順の同意を反映するなら、政治的な決定はさらに正統なものになる。リスク評価、リスク分類、およびマネジメント戦略は分析的審議過程の概念に基づいているので、効果的かつ民主的なリスクの政策の本質的な要求を満たしている。

キーワード

リスク評価に基づいたクライテリア、推論的戦略、予防的戦略、リスクに基づいた戦略

2. リスク評価とリスク分類

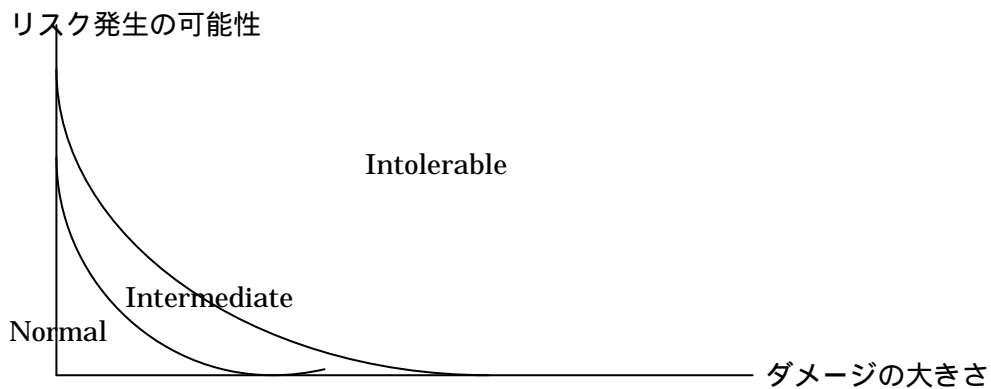


図1 リスクエリア

正常、中間領域、我慢ならない領域（受け入れがたい領域）

2. 1 リスク評価の主たる判定

1)

2. 2 リスク評価に基づくクライテリア

- ・ 不確実 (Incertitude): 不確実性、あいまいな不確実性、無知。
- ・ 偏在 (Ubiquity): 地理的な分散
- ・ 持続性 (Persistency): 潜在的なダメージの暫定的な広がり
- ・ 可逆性 (Reversibility)
- ・ 遅れ (Delay): はじめの副作用からダメージの影響まで
- ・ 動員の潜在性 (Potential of mobilization): 個人、社会あるいは文化的な関心や価値の発生する社会闘争の暴力

2. 3 リスク分類

- A ダモクレスの刀 (Damocles)
- B キュクロプス (Cyclops)
- C Pythia (Pythia)
- D Pandora's box
- E カッサンドラ (Cassandra)
- F メドーサ (Medusa)

リスクの発生の可能性

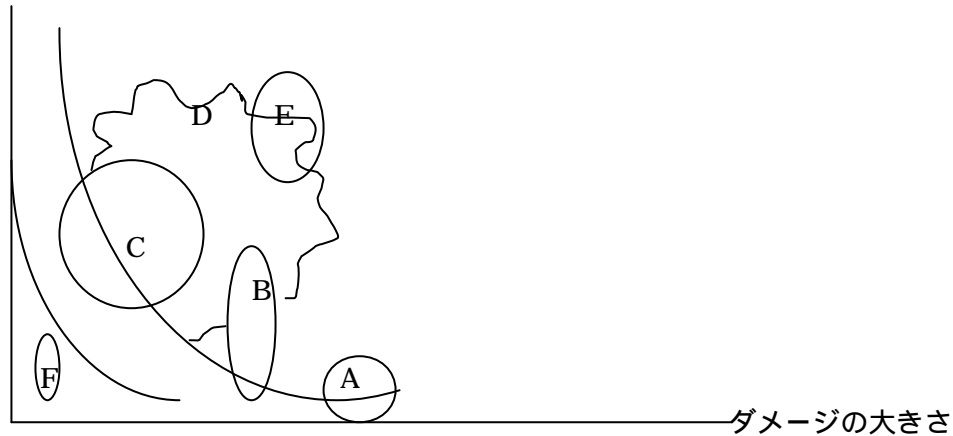


図2 . リスク分類

3 . リスクマネジメント：リスクに基づいた予防と推論的な戦略

- ・ リスクに基づいたマネジメント戦略：A ダモクレスの刀 (Damocles)、B キュクロプス (Cyclops)
- ・ 予防的マネジメント戦略：C Pythia (Pythia)、D Pandora's box
- ・ 推論的マネジメント戦略：E カッサンドラ (Cassandra)、F メドーサ (Medusa)

表1 マネージメント戦略

マネージメント	リスク分類	ダメージの潜在力	可能性	対策の戦略
リスクに基づく	A ダモクレス	高い	低い	潜在的な災害の削減 可能性の確認 弾力性の増強 意外性の未然防止 危機管理
	B キュクロプス	高い	不確実	
予防的な	C ピチア	不確実	不確実	予防原則の実践 代替品の開発 知識の向上 削減と封じ込め (containment) 危機管理
	D パンドラ	不確実	不確実	
推論的な	E カッサンドラ	高い	高い	意識の構築 信用の構築 代替品の紹介 意識の向上 偶然性の管理
	F メドーサ	低い	低い	